



教育 おおらか・さわやか・きわやかな大崎の教育

問 教育委員会管理課 ☎476-1111(410)

◆平成 27 年度 全国学力・学習状況調査の結果について②

○中学校	全国	県	大崎町
「友達の話や意見を最後まで聞くことができる」と答えた生徒	54.7	54.6	63.3
「ゲーム等を一日に1時間以上はしない」と答えた生徒	42.0	53.4	50.0
「携帯電話やスマートフォンを持っていない」と答えた生徒	21.4	30.2	43.9
「学校の授業以外で、平日一日に2時間以上学習している」と答えた生徒	67.9	76.2	55.3
「土日や休日などの休みに、一日3時間以上学習している」と答えた生徒	17.7	21.3	15.3
「家で、学校の授業の復習をしている」と答えた生徒	52.0	63.3	67.4
「学校に行くことが楽しい」と答えた生徒	47.5	51.8	56.8
「いじめはどんな理由があってもいけない」と答えた生徒	73.0	77.2	72.4

◆訪ねてみませんか、町内の学校を！

11月1日から7日は
「地域が育む『かごしまの教育』県民週間」

11月1日～7日の期間は、県下の学校等で授業参観や学校開放等を行っています。本町においても、この期間を『大崎町学校参観週間』と設定し、学校ごとに授業参観や学校開放をはじめ、特色ある取組を進めています。

例年、参観者が少ないのが実状です。学校行事だけでなく、すべての学級の授業も参観してください。そして、大崎の子どもたちの授業の様子や先生方の頑張りや学校の様子を見ていただきたいと思います。

各学校の授業参観や学校開放等の日程については、それぞれの学校にお問い合わせください。ぜひ、大崎の子どもたちの様子をご覧ください。お待ちしております。

まびの窓おしえの庭

『学校医雑感』

NO.33 大崎小学校 学校医 坂元 寛志

平成9年より大崎小の学校医を拝任している者です。そして昭和38年の大崎小の卒業生でもあります。学校医として毎年生徒さんたちを診察していると、自分の子どもの頃を思い出し、その頃と比べ最近の生徒さんたちの健康状態の改善の著しさに感慨深いものがありますが、一方、病気の種類の変化にも気付きます。

昔は学年に数人は全身に湿疹がある子どもがいました。これは今から考えると衛生状態の不良、ビタミン等の栄養不良が原因と考えられます。また、むし歯の多い子どもが多く私自身も歯科で抜歯し、痛かった記憶があります。最近の生徒さんたちは栄養状態も良く、身形も清潔で家庭及び学校での環境改善の賜と感じています。学校保健会に出席していると歯の衛生状態についても、学校、家庭、歯科で連携して議論された結果、改善は昔と隔世の感があります。

一方、喘息、アトピー性皮膚炎の増加がここ20～30年の小児医療の特徴のようで、実際、学校健診でも多数のアレルギー性疾患の生徒さんを認めます。この原因については詳細は不明ですが、昔と逆に衛生状態の改善、食生活の欧米化との関連が指摘されており複雑な心境です。ただ、このアレルギー性疾患の個々の病状も私が学校医を始めた20年前と比べると、最近はかなり改善されているのを感じます。

学校で生徒さんたちを診察していると喘息の肺雑音のある生徒さんたちは少なく、真赤なアトピー性皮膚炎を見受けることも確実に減っています。これは、親御さんたちがきちんと子どもに医療を受けさせている証だと思います。アレルギー性疾患、歯科医療を含め医学の進歩は日進月歩です。今後も生徒の健康状態に家庭、学校、医療が連携して対応し、健全で楽しい学校生活が送れるように期待しています。